

1、新うるおいマスク機能

従来品の「うるおいマスク機能」は、保湿成分で与えたるおいを保水膜成分で閉じ込めるといった2つのアプローチによってうるおいを持続させていました。

しかし、今回の「新うるおいマスク機能」には、うるおいを肌に抱え込む効果をもつジグリセリン(モイストキャッチ成分)を新しく配合し、うるおいを育む働きが加わりました。

「新うるおいマスク機能」では、

- ①保湿成分でうるおいを与える
- ②ジグリセリン(モイストキャッチ成分)でうるおいを抱え込む
- ③保水膜成分でうるおいを閉じ込める

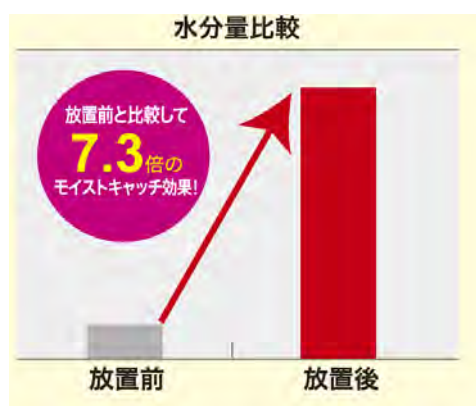
といった3つのアプローチによってうるおいを育みます。

2、効果実証

ジグリセリン(モイストキャッチ成分)のモイストキャッチ効果は7.3倍

今回、新配合のジグリセリン(モイストキャッチ成分)には、水分を抱え込むという効果があります。

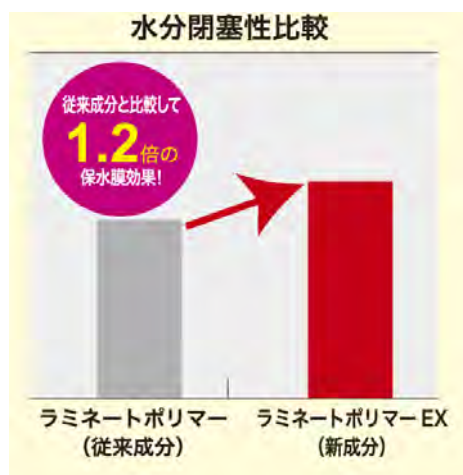
下のグラフはジグリセリン(モイストキャッチ成分)の効果実証を示すものです。ジグリセリン(モイストキャッチ成分)を室温15℃湿度40%の環境下に一晚放置し、放置前後の水分量を測定し比較しました。その結果、ジグリセリンのモイストキャッチ効果は放置前と比較して7.3倍でした。



ラミネートポリマーEX(保水膜成分)の保水膜効果は従来品の1.2倍

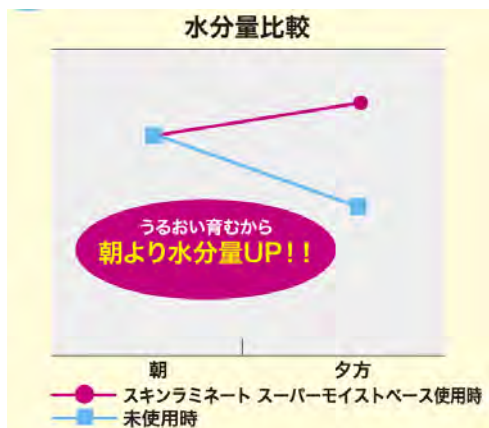
今回パワーアップしたラミネートポリマーEX(保水膜成分)には、肌に透明な薄膜を作り、うるおいを閉じ込める効果があります。

下のグラフはラミネートポリマーEX(保水膜成分)の効果実証を示すものです。水の入ったビンの口を、各成分を塗布したろ紙でフタをし、時間とともに蒸散する水分量をどれだけ抑えられるか測定し比較しました。(※従来成分とのモデル測定による比較)その結果、ラミネートポリマーEX(保水膜成分)は、従来成分と比較して1.2倍の保水膜効果があることが分かります。



新うるおいマスク機能で朝より水分量UP

下のグラフは『スキンラミネート スーパーモイストベース』使用時と未使用時で、朝と夕方(8時間後)の水分量を比較した実験結果です。『スキンラミネート スーパーモイストベース』使用時は、朝よりも夕方(8時間後)の方が、水分量が増加していることがグラフより分かります。



3、“うるおい育む”成分

①バイオヒアルロン酸(うるおい成分)

肌の水分を保持する成分で、わずか1gで6Lもの水分を蓄える力があるといわれています。これはスプーン1杯に対してバケツ約1杯分に相当する量です。

②トレハロース(うるおい成分)

カラカラに乾いてしまっても、水を与えると生き返る、砂漠植物「復活草」に含まれる成分です。干し椎茸が水につけるとふっくらとしたみずみずしい状態に戻るのも、トレハロースの働きによるものです。

③ジグリセリン(モイストキャッチ成分)

うるおいを肌に抱え込む成分です。

④ラミネートポリマーEX(保水膜成分)

人工血管や人工膜などにも適用され、生態適合性が高い薄膜をつくる成分の一種です。水にぬれても乾けば膜が再生する特殊成分なので長時間にわたって効果が持続するといわれています。

商品概要

■名称:スキンラミネート モイストベース (化粧下地)

■発売日:2008年08月20日

■容量:30g

■価格:2,200円

■名称:スキンラミネート スーパーモイストベース (化粧下地)

■発売日:2008年08月20日

■容量:30g

■価格:2,200円

■名称:スキンラミネート UVベース (化粧下地)

■発売日:2008年08月20日

■容量:30g

■価格:2,200円

※価格はすべて税抜希望小売価格です。

成分特長

スキンラミネート モイストベース

■バイオヒアルロン酸(うるおい成分)

■トレハロース(うるおい成分)

■ジグリセリン(モイストキャッチ成分)

■ラミネートポリマーEX(保水膜成分)

スキンラミネート スーパーモイストベース

■バイオヒアルロン酸(うるおい成分)

■トレハロース(うるおい成分)

■ジグリセリン(モイストキャッチ成分)

■ラミネートポリマーEX(保水膜成分)

■ラミネートオイル(保水膜成分)

スキンラミネート UV

■バイオヒアルロン酸(うるおい成分)

■トレハロース(うるおい成分)

■ジグリセリン(モイストキャッチ成分)

■ラミネートポリマーEX(保水膜成分)

※この商品は、バラエティストア一部のドラッグストアなどでお取り扱いいたします。